

フロア名の由来

わ がん あい ご 「和顔愛語」

穏やかで親しみやすい振る舞いを意味します。

『和顔』優しい顔 『愛語』親愛の気持ちを込めた言葉
人と接する上で大切な心と態度をフロア名に込めました。

1階

1階には特養の事務所と地域交流スペース「夢日記」の他に、訪問介護事業所、居宅介護支援事業所、地域包括支援センターがあります。

介護のことでお困りのことがあれば、まずは相談に来ていただけるように、そして、包括的な支援ができるように、地域に寄り添う施設をめざします。



特別浴室は体の負担が少ないミスト式機械浴を導入。本館のリフト浴、ストレッチャー浴も利用することができます。

2階

2階はショートと特養フロア。

3階は特養専用フロアです。

木造建築ですので、自宅と同じように歩く音が優しく響きます。

3階



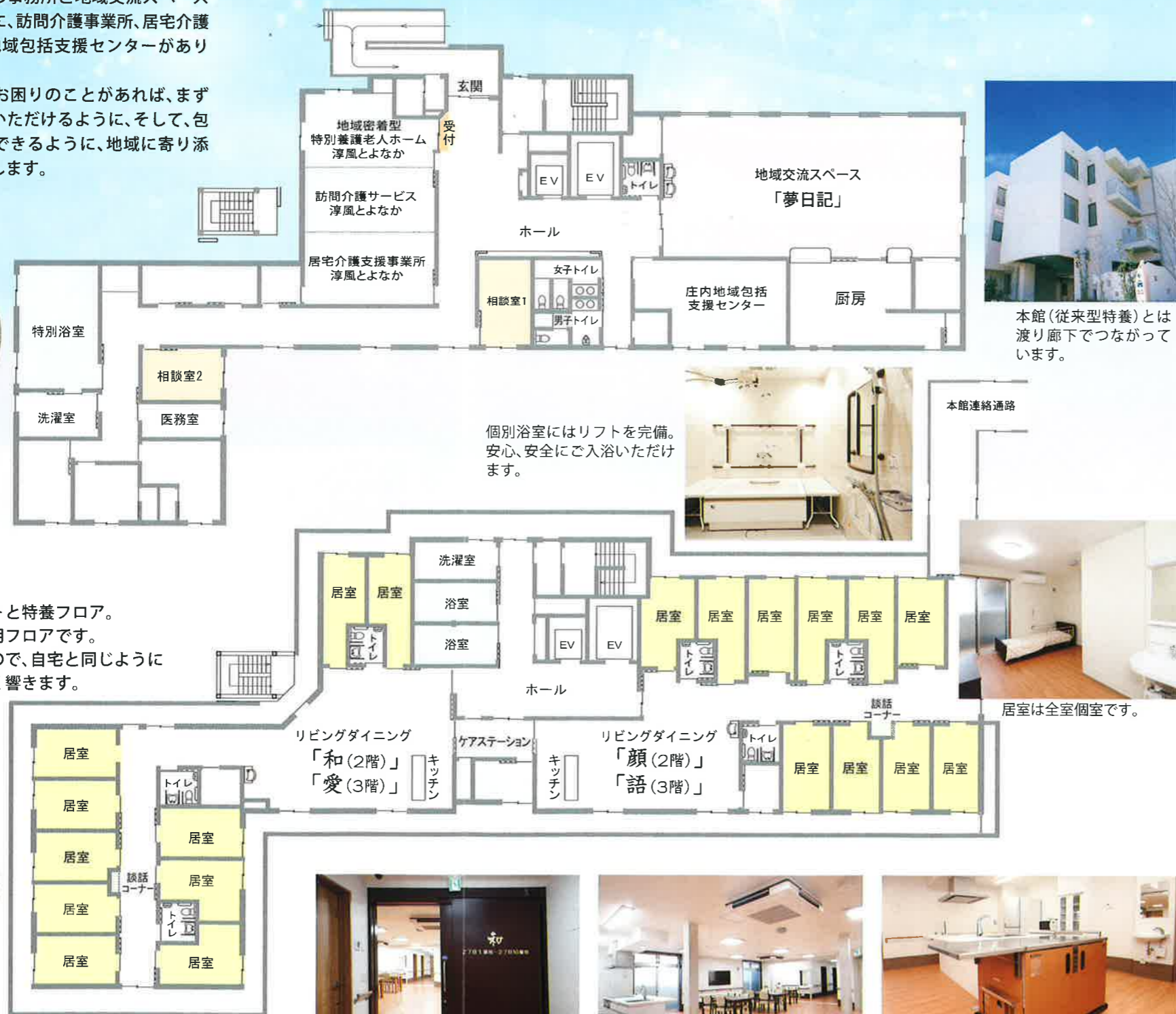
廊下の途中にひとりでも過ごせる談話コーナーを作りました。

施設の1階を開放！地域とつながる、多世代が通う地域交流スペース「夢日記」

淳風とよなかは、これまで地域貢献活動を数多く開催、また参加させていただいてきましたが、さらに「新しい施設ができてよかった!」と感じていただける施設づくりをめざして、地域交流スペースを設置し、地域の皆様に開放しています。高齢者の介護予防教室や文化教室的な活用をはじめ、高齢者の枠を超えた子育て世代やひきこり児童等への支援活動も進めています。

地域密着型特養とは

入所定員が29名以下の小規模な施設。原則として施設がある市町村に居住する要介護認定3以上の方がご入居いただけます。詳しくは担当者までお気軽にご相談ください。



本館(従来型特養)とは渡り廊下でつながっています。



個別浴室にはリフトを完備。安心、安全にご入浴いただけます。



居室は全個室です。



各フロアの玄関



明るく広い共同生活室は家のリビングダイニングをイメージしました。



いつでもできたてのお食事をご提供できるように、各フロアに温冷配膳車を設置しています。



地域交流スペース「夢日記」



キッズスペースもあります。



「夢日記」内ではフリーWi-Fiが利用可能です。



厨房は地域の方にも使っていただけます。



特別養護老人ホーム

リズム感のある日々…

ご自宅での介護が困難と認められた方がご入居いただけます。ご入居者の方にご自宅と変わらない日常生活を営んでいただくことをめざしています。



ショートステイ

泊まって息抜きしませんか

一時的に介護者(ご家族)の方が介護できない場合など、特別養護老人ホーム等の施設で、入浴・排泄・食事等のサービスをご提供します。



訪問介護

ご自宅に向いて生活応援をします
介護が必要になられても、できる限りご自宅において自立した日常生活ができるように、入浴・排泄や食事の調理などのサービスをご提供します。



居宅介護支援事業

ケアプランを作成します

介護の必要な方やご家族の方が、ご自宅で笑顔の生活ができるよう応援します。親切で迅速なケアプラン作成を心がけています。